

2024年度スポーツ局事業の予算

【資料2】

款 教育・スポーツ費
項 スポーツ費

(単位：千円)

目	管理事業名	2024 (R6) 当初予算額	2023 (R5) 当初予算額	主な増減理由	参考 資料	施策 の柱
	主な事業					
スポーツ振興費		8,022,833	8,774,576			
スポーツ総務事業		2,806,518	1,202,049	※名古屋競馬場跡地後利用基盤整備事業費の管理事業変更		
名古屋競馬場跡地後利用基盤整備事業費負担金		817,645	1,450,258	工事の進捗による		
スポーツ振興事業		217,414	143,003			
あいちスポーツコミッション事業費		83,414	84,879		1	I V
あいちスポーツイノベーションプロジェクト推進事業費		79,000	—	新規	2	I V
マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知開催費負担金		55,000	55,000		1	V
第4回世界弓道大会開催費負担金		—	3,124	事業終了		
スポーツ競技事業		414,217	425,238			
あいちトップアスリート発掘・育成・強化事業費		102,014	100,442			III
国民スポーツ大会派遣費		93,414	103,761	開催地の異動（夏季：R5鹿児島県→R6佐賀県）による		III
地域スポーツ活性化事業費補助金		33,000	30,000	支援クラブ見込数の増による		I
全国障害者スポーツ大会派遣費		42,490	44,420			III
障害者スポーツ推進事業費		20,417	20,443		3	I
競技力向上対策事業費補助金		48,397	48,397			III
第79回全国レクリエーション大会開催準備費負担金		2,500	—	新規		I
第5回世界身体障害者野球大会開催費負担金		—	4,000	事業終了		
第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会推進事業		4,584,684	7,004,286	※名古屋競馬場跡地後利用基盤整備事業費の管理事業変更		
推進事務費		35,109	30,290		4	IV
アジア・アジアパラ競技大会愛知・名古屋合同準備会負担金		262,908	173,099	開催2年前イベントの開催等に係る経費の増による	4	IV
愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会負担金		3,423,324	5,269,241	競技会場整備費等の減による	4	IV
市町村施設改修事業費補助金		775,071	71,240	補助対象市町村数及び工事費の増による	4	IV
宿泊施設バリアフリー整備推進事業費		60,350	—	新規	4	IV
アジア・アジアパラ競技大会基金利子収益積立金		27,922	10,158	基金残高の増加に伴う利子収益の増による		
スポーツ施設費		26,995,077	1,819,126			
スポーツ施設管理運営事業		1,294,637	1,708,233			
スポーツ施設整備費		861,568	1,365,911	口論義運動公園の長寿命化改修工事の終了による		I
豊橋市多目的屋内施設整備促進費補助金		27,500	27,500			I V
新体育館整備推進事業		25,700,440	110,893	施設の竣工・引渡しに伴うサービス購入料の支払による増	5	I V
計		35,017,910	10,593,702			

スポーツ大会を活かした地域振興を推進します

予算額 138,414千円

スポーツ局スポーツ振興課
企画・広報グループ
内線 2580・2581
(ダイヤル)052-954-6247

全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域の活性化につなげます。

1 あいちスポーツコミッション事業費 83,414千円

地域の関係者と連携したスポーツ大会の招致・育成活動など

【あいちスポーツコミッション構成団体】

県、市町村、スポーツ関連団体、経済団体、観光関連団体、マスメディア、
スポーツ大会に関心のある企業・NPOなど

【主な活動内容】

○スポーツ大会に関する情報収集・発信

大会情報の収集や、フリーマガジン「a i s p o!」・Webサイト・SNSなどを活用した大会情報の発信

○スポーツ大会の招致・育成

「F I A世界ラリー選手権ラリージャパン」や「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」、
「ラリー三河湾」の開催支援など

○スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

スポーツ大会の盛り上げを通じた地域の魅力発信等による地域活性化の促進

2 マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知開催費負担金 55,000千円

世界最大の女子マラソン「名古屋ウィメンズマラソン」や、女子車いすマラソン「名古屋ウィメンズホイールチェア
マラソン」などの開催費に対する負担

【参考資料2】

あいちスポーツイノベーションプロジェクトの推進

1 目的

2025年の愛知国際アリーナ開業、2026年のアジア・アジアパラ競技大会開催などを起爆剤として、スタートアップ等との連携を図り、新たなビジネスチャンスの創出やスポーツの成長産業化、スポーツを通じた地域の活性化を目指す。

2 事業内容

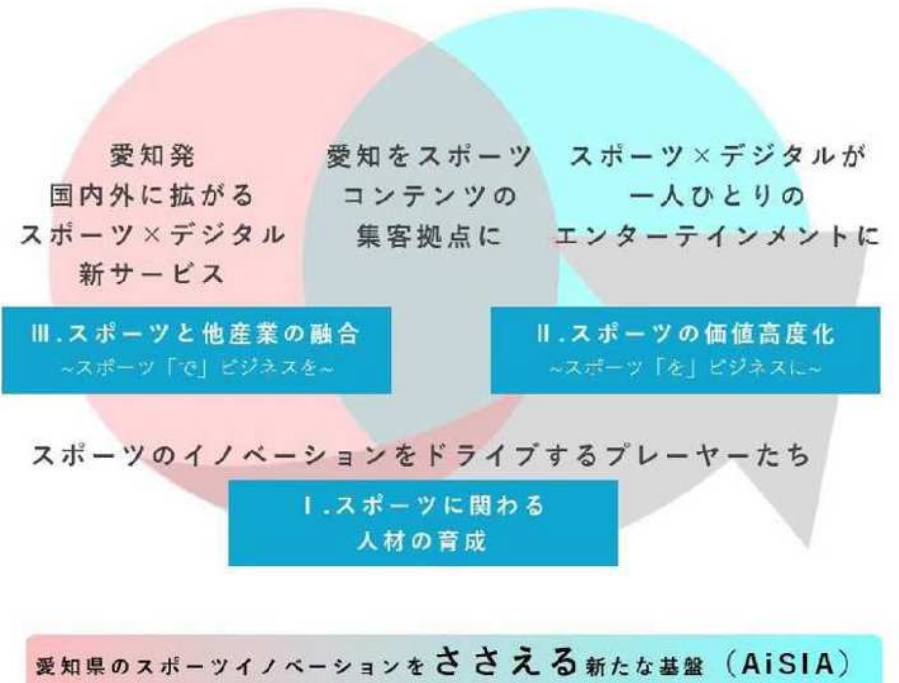
- （1）コンソーシアムの設立・運営
 - ・推進母体となるコンソーシアムの設立・運営
 - ・スポーツチームのニーズ調査等、プロジェクト推進に必要な調査の実施
- （2）講演会等の開催
 - ・スポーツ産業を支える人材育成を目的とした大学生等を対象とする講演会・ワークショップ等の開催
- （3）スポーツチーム等との連携共創事業
 - ・集客等スポーツチーム共通の課題解決の取組に向け、事業提案を募集・選定し、実証事業を実施
- （4）スポーツと他産業による地域課題解決共創モデル事業
 - ・スポーツチーム等が、民間企業と連携し展開する地域課題解決に資する取組を、モデル事業として実施



コンソーシアムの概要

- 名称
Aichi Sports Innovation Axle (AiSIA (アイシア))
- 設立時期 (予定)
2024年6月頃
- 主な参画団体
大学、スポーツチーム、企業、スポーツ関連団体等
- 事務局
・(株)中日新聞社
・愛知県(あいちスポーツコミッション事務局)

コンソーシアムの取組イメージ



事業スケジュール (予定)

2024年度	2025年度	2026年度
★STATION Ai オープン (10月)	★愛知国際 アリーナ 開業 (夏頃)	★アジア・ アジアパラ 競技大会開催 (9~10月)
コンソーシアムの設立・運営		
プロジェクトの推進に必要な調査の実施		
スポーツ産業を支える人材育成の取組 (講演会等の開催)		
スポーツチーム等との連携共創事業 (提案募集・選定・実証)	(実装に向けた支援)	
スポーツと他産業による地域課題解決 共創モデル事業実施	モデル事業実施	モデル事業実施

愛知から障害者スポーツを盛り上げます

予算額 20,417千円

スポーツ局競技・施設課
障害者スポーツグループ
内線 3398・2287
(ダイヤル)052-954-7472

愛知から障害者スポーツを盛り上げ、スポーツを活かした共生社会をリードしていくため、有識者や関係団体等の意見を踏まえた取組を進めるとともに、アジアパラ競技大会の開催機運醸成を図ります。

【土台づくり】

○あいち障害者スポーツ連絡協議会の開催

県、パラアスリート、スポーツ団体、経済団体、医療関係者等による連携体制を構築

【普及啓発】

○ポータルサイト「aispo!Do!」の運営

スポーツ大会やイベントの情報、スポーツ施設のバリアフリー情報などを広く発信・共有

【交流促進】

○地域で障害者も参加できるスポーツプログラムの実施

総合型地域スポーツクラブを活用して健常者と障害者の交流を促進

○体験・交流イベント「あいちパラスポPARK」の開催

誰もがスポーツを通じて交流を深められるイベントを開催

【機会創出】

○地域や医療機関でのスポーツ体験機会の創出

ボッチャ等の競技用具を総合型地域スポーツクラブやリハビリ施設等へ貸出

【人材育成】

○スポーツ指導者への障害者スポーツ勉強会・体験会の実施

地域における障害者スポーツ推進のキーパーソンを育成

○あいちパラスポーツサポーターの育成

障害者スポーツを理解し応援するサポーターを育成し認定

○若手指導者の確保

障害者スポーツ指導員の資格を取得予定の学生を対象に事例発表会や指導体験会等を実施

○指導者のリ・スタート支援

活動を再開しようとする障害者スポーツ指導員を対象に学びなおしの場としてセミナー等を実施

アジア・アジアパラ競技大会の開催に向けた取組を進めます

スポーツ局アジア・アジアパラ競技大会推進課
調整グループ
内線 2855・3479
(ダイヤル)052-954-6845

予算額 4,556,762千円
(外に債務負担行為 14,047,349千円)

2026年に愛知・名古屋で開催される「第20回アジア競技大会」及び「第5回アジアパラ競技大会」の開催に向けた取組を進めます。

○愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会負担金 3,423,324千円
(外に債務負担行為 13,148,311千円)
大会運営に関する諸計画(競技、輸送・宿泊等)の策定、競技会場仮設整備の実施設計など

○アジア・アジアパラ競技大会愛知・名古屋合同準備会負担金 262,908千円
(外に債務負担行為 85,936千円)
開催2年前イベントの実施、観客輸送計画の策定など

○推進事務費 35,109千円
大会を活用した地域の活性化の推進など

○アジア・アジアパラ競技大会市町村施設改修事業費補助金 775,071千円
(外に債務負担行為 757,055千円)
市町村が所有する競技施設の改修事業費の一部を補助

○宿泊施設バリアフリー整備推進事業費(新規) 60,350千円
(外に債務負担行為 56,047千円)
宿泊施設のバリアフリー整備にかかる費用の一部を補助



P F I 手法による新体育館（愛知国際アリーナ）の整備を推進します

スポーツ局愛知国際アリーナ課
調整グループ
内線 3980・3979
(ダイヤル)052-954-6819

予算額 25,700,440千円

(外に債務負担行為 1,318,438千円)

設計・建設から維持管理・運営を一体として実施する「BTコンセッション方式」により、民間のノウハウを最大限活用しながら、2025年夏のオープンを目指し、新体育館（愛知国際アリーナ）の整備を進めます。

【事業内容】

- P F I 事業者によるアリーナの建設
- P F I 事業の財務面・法務面・技術面のモニタリング
- 新体育館の運営に必要なとなる備品の調達 等

<新体育館（愛知国際アリーナ）の概要>

- ・ P F I 事業者 株式会社愛知国際アリーナ
- ・ 建築面積 約 26,500 m²
- ・ 延床面積 約 63,000 m²
- ・ 階層 地上5階
- ・ 最高高さ 41.0m
- ・ 最大収容人数 17,000人（立見含む）
- ・ 事業計画地 名城公園北園の一部（約 46,000 m²）

【スケジュール】

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
特定事業契約締結 (5/31)	建設工事着手 (7月)		竣工 (3月)	開業準備 (夏)	アジア・アジアパラ競技大会
設計		建設・開業準備		維持管理・運営 (30年)	
			備品調達・搬入・設置		

【外観イメージ】

